

「藤沢の選択、1日討論」
参加者アンケート結果報告
(概要版)

藤沢市
慶應義塾大学DP研究会

1. 調査概要

- ◆ 単位の繰上げは、四捨五入によっています。単位の繰上げにより、内訳に数値の合計と、合計欄の数値が一致しないことがあります。
- ◆ 構成比(%)についても、単位の繰上げのため合計が100とならない場合があります。

1. 藤沢市民に対して、「藤沢のいま」、「藤沢のこれから」をテーマとする世論調査を行う(無作為抽出の3000人に対してアンケートを送送)



10年7月9日 発送

2. アンケートは、慶應義塾大学DP研究会が回収(回収数1062通)

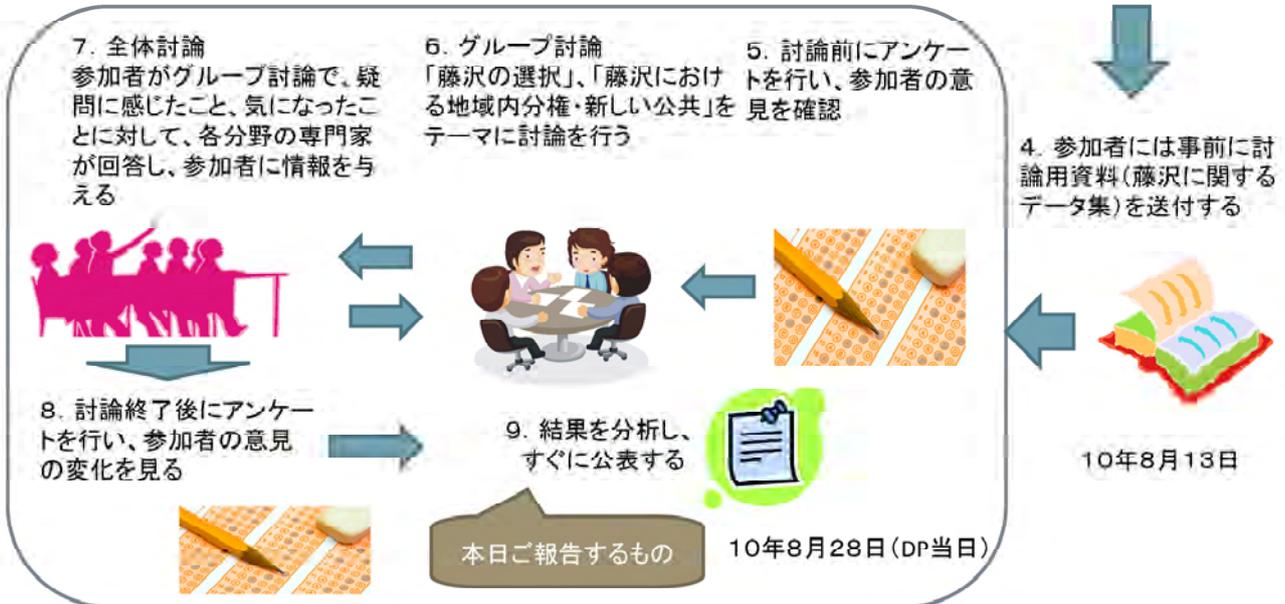


10年7月23日

3. アンケート回答者のなかから、「藤沢の選択、1日討論」の参加者を募る(参加者希望者数約200人)



10年7月23日～10年8月20日



「藤沢の選択、1日討論」(藤沢DP)概要

1 概要

- 主催 藤沢市
- 企画運営 慶應義塾大学DP研究会
- 日時 2010年(平成22年)8月28日(土)9時20分～17時30分
- 場所 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)
- 参加者 161名(男性84名、女性74名、不明3名)
- 討論テーマ
 - ・午前「藤沢の選択」
 - テーマ1「藤沢の高齢化と市民の選択」
 - テーマ2「藤沢の公共施設老朽化と市民の選択」
 - ・午後「藤沢における新しい公共と地域内分権」
 - テーマ1「藤沢における新しい公共」
 - テーマ2「藤沢における地域内分権」

2 調査テーマ

「藤沢の選択」と「地域内分権・新しい公共」に関するアンケート

3 調査対象者

20歳以上の藤沢市民から3,000人を無作為抽出し、世論調査に回答した市民のなかで調査への参加を希望した者

4 調査方法

① 討論前アンケート

グループ討論を行う前にアンケートを実施

アンケート内容は、市民の意見・態度を問うもの、事実問題など

② 討論後アンケート

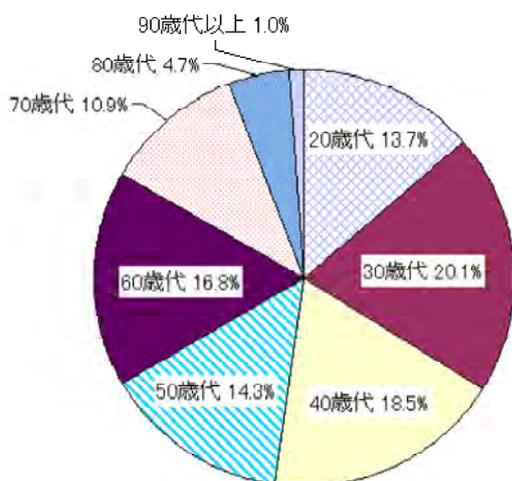
グループ討論での意見交換、全体会議での専門家への質疑応答を経て、討論前アンケートに当日評価の項目を加えた内容で、再度アンケートを実施

5 回収結果

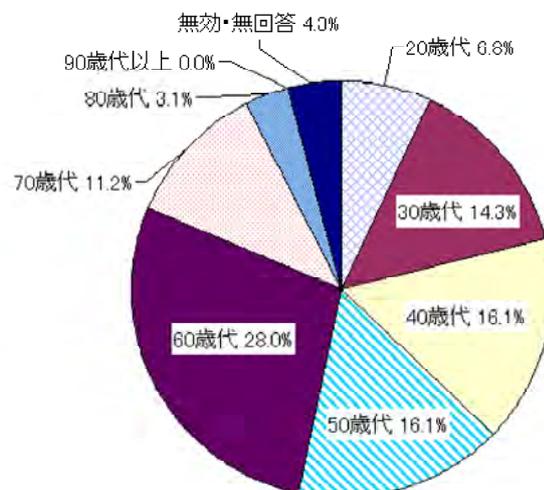
討論前 161(回収率 100%)、討論後 161(回収率 100%)

「藤沢の選択、1日討論」参加者の年代別構成

世論調査のために抽出した対象者の構成
(2010年7月1日時点の住民基本台帳データより)



参加者の構成



「藤沢の選択、1日討論」参加者の居住地別構成

世論調査のために抽出した対象者の構成
(2010年7月1日時点の住民基本台帳データより)

参加者の構成

